



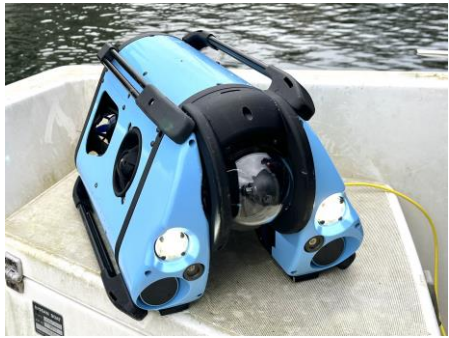
ダム調査ロボットが商品化されます

—「さがみロボット産業特区」重点プロジェクト—

県では、「さがみロボット産業特区」の取組によって、生活支援ロボットの实用化・普及を通じた地域の安全・安心の実現を目指しています。

このたび、「重点プロジェクト」として支援している「ダム調査ロボットシステム」の販売が開始されましたので、お知らせします。

○製品の概要

製品名	水中ドローン型ダム調査ロボットシステム
概要	<ul style="list-style-type: none">・汎用水中ドローン(SDQ-101)に、ダム調査用のオプション機能を搭載したもの。・フルハイビジョンカメラ、高輝度LEDを搭載し、高画質の映像撮影が可能。・5基のスラスターにより、高い機動と姿勢安定を実現。・同クラス的水中ドローンと比べ、長時間の稼働が可能(稼働時間:約4時間)。・超音波センサーにより、壁面との距離を一定に保ち、水中壁面を自動で範囲撮影することが可能。・なお、ドローン本体(SDQ-101)は海中でも使用可能な汎用水中撮影用ドローン。  <p>(画像提供:株式会社キュー・アイ)</p>
販売者	株式会社キュー・アイ(神奈川県横浜市金沢区福浦2-4-7)
販売価格	オープン価格

問合せ先

神奈川県産業労働局産業部産業振興課

課長 長沢 電話 045-210-5630

さがみロボット産業特区グループ 本間 電話 045-210-5650